

# 授業でも！ つかえる ちゃぐりん

VOL.141



◇記事名：『ちゃぐりん』2025年1月号 16ページ～19ページ  
小島よしおの産地へGO!GO!

◇対象：社会科（3年生）

ネギは大きく分けて、根元の白い部分を食べる「根深ネギ」と、葉の部分を食べる「葉ネギ」があります。「根深ネギ」は主に関東で食べられてきたネギで、一般には「長ネギ」「白ネギ」と呼ばれるものです。以前は、ネギといえば「関東は白、関西は緑」と分かれていましたが、最近では地域を問わず使われるようになりました。社会科の学習にぴったりの教材であるネギを積極的に活用しませんか。

文・藤本勇二（武庫川女子大学 教授）

## 1:白いネギ?青いネギ? (3年生 社会科 地域に見られる生産や販売の仕事)

「普段食べるネギはどんなネギか」という質問から授業を始め、普段、目にしているネギや食べたことのあるネギの絵を描いてもらいます。時間がかかったり、うまく書けないようなら、長ネギと青ネギの写真を見せて、「よく食べるネギはどちらか」と聞くと良いです。また、「どんなふうにして食べるか」も併せて聞きましょう。すると、すき焼きに入れるのはこっち、うどんにのっているのはどちらかといったように、それぞれのネギの用途と特徴が見えてきます。それを受けて『ちゃぐりん』の記事を紹介します。ここで登場するネギがどんなネギかと聞くと、根深ネギと答える子がいるかもしれません。そのときに、気づいた事がありますかと聞くとうまくいきません。指導者としてはネギの違いに目を向けているようでも、子どもたちは違う部分に注目していることもあります。「長ネギと青ネギのどちらか」と選択肢をあげる方が子どもたちにとっては理解がしやすいでしょう。その後は2種類のネギの違いをもう一度確認した後で、以下のような情報を補足してみましょう。

日本には奈良時代に伝わったとされ、古くから全国で栽培されてきた歴史ある野菜です。白い部分を食べる「根深ネギ（長ネギ）」と、緑色の葉の部分が多い「葉ネギ（青ネギ）」に分類できます。

かつては、東日本では千住ネギに代表される根深ネギ、西日本では九条ネギに代表される葉ネギが食べられてきました。近年では、その境もあまりなくなり、用途に合わせて種類を選べるようになりました。

最後に、地域の農家を訪ねたり、直売所を訪問したりして、白いネギか青いネギ、どちらのネギを育てているのかを見つけるとよいでしょう。

JAグループ：<https://life.ja-group.jp/food/shun/detail?id=8>

## 2:工夫はここにあり (3年生 社会科 地域に見られる生産や販売の仕事)

『ちゃぐりん』の記事から、農家が行っている収穫時の工夫を読み取ってみます。まず、ネギの畑の様子の写真を見せて、「みんなだったら、これを一つ一つ抜くのはどう思う？」と聞きます。「きっと大変だと思う」「腰が痛くなりそう」などといった意見を受けて、具体的にどんな工夫なのか記事に戻ると、「スクワットに似ている動きをしている」とあります。続けて、「ネギを抜いた後はどんな工夫をしていると思う？」と質問します。

すると、「向きを揃える。後でまとめやすいから。」「同じような大きさのものを集めておく。」などの意見が出るでしょう。土はどうする？と問いかけると、さらに学習が深まります。「土がついていたほうが新鮮なままだからそのままがいい」という意見と、「土がついていたら重たいので収穫するのが大変になる」という意見のように分かれてくると面白いです。今回の記事を例に、【他の野菜や果物では収穫のときどんな工夫をしているか】をテーマにグループに分かれて話し合ったり、または食べたりしながら紹介するといった活動もできるでしょう。

こうした活動を通して農家の人が生産を高めるために工夫をしていること、また鮮度やおいしさを保つために努力をしているという社会科の内容に楽しく迫ることができます。



JAグループの食農教育を  
すすめる子ども雑誌

# ちゃぐりん

子どもたちに伝えたい!

2025年2月号

## おすすめ記事

### ミカンのフルーツサンド

掲載ページ:P14-17



今月号の「食&農特集」は、ミカンのフルーツサンド。ミカンと生クリームをたっぷりはさんでいただきます。断面をきれいに見せるコツで仕上がりもバッチリ。ヨーグルトサンド、オープンサンドにしても、好きなフルーツでも作ってみてください。

### もっと知りたい! 実験室

掲載ページ:P24-26



サクサクした食感のエアインチョコを作ってみましょう。あるものを使うと、電子レンジで手軽にできます。生クリームやカラーシュガー、アラザンなどでデコレーションすれば、バレンタインチョコにもぴったりです。93ページのラッピングも参考にしてみてください。

### 草花遊びで楽しもう

掲載ページ:P85-92



身近にある草花を使って、おもちゃや小物を作ってみませんか? 道ばたや公園などで見つかる草や実が人形やコマ、アクセサリなどに大変身。ミカンがあれば、むいた皮や白いすじを使って、かわいいかざりもできます。工夫しだいでさまざまなものが作れそうです。

### ちゃぐりんハンドメイドクラブ

掲載ページ:P57-59



鬼さんキャッチで、鬼をつかまえましょう! 割りばしを使ったのびちぢみするアームで、紙コップでできた鬼をつかまえる早さを競います。紙コップの色や折紙、表情を変えればいろんな鬼ができます。豆やお菓子をかくしている鬼を当てるゲームも楽しいです。

### ★ 配信中のコンテンツ ★

#### 「ちゃぐりん」食農クイズ

毎月の『ちゃぐりん』の中から、食や農にまつわるクイズを10問出題しています。



#### 食農教育紙芝居

紙芝居コンクール入選作品の紹介や、小島よしおさん演じる紙芝居の動画が見られます。



3月号予告 チーズたっぷりおうちグラタン!.....栄養たっぷりのホウレンソウとコクのあるチーズを使ったグラタンをご紹介します。

JAグループ (一社) 家の光協会